

## 第3回 議会基本条例検証委員会 会議要旨

開催日：令和2年5月1日（金曜日）

会場：議会運営委員会室

出席者：宮崎座長（自由民主党）

本田委員（公明党）

奥村委員（ハートフル北九州）

戸町委員（自民の会）

藤沢委員（日本共産党）

【以下オブザーバー参加】

讃井議員（ふくおかネット）

村上議員（村上さところ）

柳井議員（パートナーシップ北九州）

議題：

- 1 第2回検証委員会の協議結果について（確認）
- 2 評価・検証案の確認・決定について
- 3 その他

---

主な意見など

### 1 第2回検証委員会の協議結果について（確認）

【事務局説明】

※資料1により、説明。

【座長】

- ・ただ今の説明について、ご確認いただけるか。（全員了承）

### 2 評価・検証案の確認・決定について

【事務局説明】

※資料2-1、2-2、2-3により、説明。

【座長】

- ・初めての評価・検証であったが、結果、「条例改正の必要性あり」、との決定が2項目、「条文追加の必要性あり」、との決定が1項目、との案を取りまとめた。
- ・条例改正について、  
一項目めは、「議会の役割及び活動原則」を規定する第2条について、議会の政策立案及び政策提言機能をさらに強化するため、常任委員会における行政視察

の精力的な企画・立案、実施や、海外視察の企画方法等の抜本的見直しなどを行い、市政に資する他都市の先進事例や失敗事例の調査を、さらに積極的に行うとすることを明確にするため、「先進事例等」の文言を追加するものである。

二項目めは、「議会報告会の開催」を規定する第14条について、近年の情報伝達手段の発達に伴い、議会活動について市民に報告する手段も、インターネットを利用した、ホームページやSNSでの資料や動画の掲載・配信等、多様化している。現行の規定では、報告手段を「議会報告会の開催」のみに限定していることから、多様な手段による議会報告を可能とするため改正するものである。

条文の追加については、大規模災害への対応は無論のこと、現在、本市だけではなく全世界的な最重要課題となっている、新型コロナウイルス感染症対策をはじめとする様々な危機への対応等に当たり、本市議会として、市民の生命、身体及び財産を保護し、市民の安全と安心を確保するとの決意や、係る体制を整備することについて明確にするため、新たに章、及び条文を追加するものである。

- ・本委員会としての評価・検証案を、本書のとおり決定したいと思うが、よろしいか。(全員了承)
- ・今後、所属する会派に対し、本委員会の評価・検証案を説明し、意見などあれば提出していただきたい。
- ・併せて、委員の所属会派以外の議員に対しても、本委員会の評価・検証案に対する意見を聴きたい。
- ・提出していただいた意見を反映し、次回、第4回検証委員会で代表者会議への報告案を示したい。
- ・その後、直近の代表者会議に報告し、条例改正についてのパブリックコメントを行ったのち、9月定例会への条例改正議案の提出を目指したい。

### **3 その他**

#### **【座長】**

- ・第4回検証委員会の開催日程については、事務局に調整させ、決まり次第連絡したい。